



平成 26 年 1 月 6 日

各 位

会 社 名 日本電産株式会社
代表者名 代表取締役社長 永守 重信
取 引 所 東証一部(6594)
所 在 地 京都市南区久世殿城町338
問合せ先 広報宣伝・IR部長 田村 徳雄
T E L (075)935-6150

当社子会社の日本電産サンキョー株式会社による
三菱マテリアルシーエムアイ株式会社の買収完了と新子会社概要

日本電産株式会社の 100%子会社である日本電産サンキョー株式会社（以下、「日本電産サンキョー」）は、平成 26 年 1 月 1 日付で、三菱マテリアル株式会社から三菱マテリアルシーエムアイ株式会社（以下、「シーエムアイ」）の全株式取得を完了致しました。

シーエムアイは日本電産サンキョーの子会社となりましたので、その概要についてお知らせ致します。

1. 新子会社概要

① 会社名

日本 : 日本電産サンキョーシーエムアイ株式会社
(英語社名) NIDEC SANKYO CMI CORPORATION
日本 : 株式会社サンセイキ
(英語社名) Sunseiki Co., Ltd.
インドネシア : 東富士インドネシア社
(英語社名) PT. HIGASHIFUJI INDONESIA
マレーシア : 東富士マレーシア社
(英語社名) HIGASHIFUJI (MALAYSIA) SDN. BHD
中国 : 東福喜儀表元器件（上海）有限公司
(英語社名) Higashifuji Shanghai Co., Ltd.

② 日本電産サンキョーシーエムアイの概要

(1) 本社所在地 静岡県裾野市千福 46 番地の 1

(2) 役員

代表取締役会長（非常勤） 安川 員仁（日本電産サンキョー 代表取締役社長）
代表取締役社長 米澤 登
常務取締役 今井 栄治（日本電産サンキョー 顧問）
常務取締役 満田 正賢
常務取締役 日沼 淳一

取締役	鈴木 智
取締役（非常勤）	秋葉 和武（日本電産サンキョー 取締役常務執行役員）
監査役	湯山 春樹
監査役（社外監査役）	上原 敏典（日本電産サンキョー 監査役）

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| (3) 拠点 | 本社、富山県、インドネシア、マレーシア、中国 |
| (4) 主な事業の内容 | 小型モータ、電気接点等の開発、製造、販売 |
| (5) 従業員数 | （単体）342人（連結）1,522人（2013年11月末時点） |

2. 今後の運営方針

シーエムアイは、主にモータ事業と電気接点事業の二つの事業を展開しております。

シーエムアイのモータ事業は、車載用等の中径ステッピングモータを主力に市場に参入しており、既に確固たる地位を築いています。一方、日本電産サンキョーのモータ事業は、光ディスク、デジタルカメラなど、小型小径ステッピングモータに特化し、高い生産能力とその内製設備を保有することにより当該市場での優位性を確立しております。この様に、シーエムアイと日本電産サンキョーは製品面での競合はほとんどないため、製品ポートフォリオの拡充が見込めます。更に両社のモータ事業に関して、お互いの経営資源を有効活用することで効率的な新製品開発、コスト競争力の強化が期待できると同時に、日本電産グループの販売網を利用することで、これまで国内顧客が中心であったシーエムアイのモータ製品をグローバルの新たなマーケットへ展開し売上拡大が期待できます。

車載用リレー市場向けに強みをもつ電気接点事業は、世界の車載関連メーカーが集積する中国にも生産拠点を保有する地理的優位性を活かして、世界的な自動車市場の拡大に伴う成長に加え、中国市場での拡大も期待でき、車載周辺事業拡大という点で日本電産グループの成長戦略に大きく寄与するものと考えております。

3. 今期の業績に与える影響

今後の業績に与える影響につきましては、詳細が確定次第、証券取引所における適時開示規則に基づき適切に公表し、業績予想の修正がある場合には改めてお知らせ致します。

以 上